

## 旭川市立正和小学校 学校評価 (教職員用)

## ◎年度の学校経営の評価

1 年度の教育目標の実現状況 [4 達成 3 概ね達成 2 やや不十分 1 不十分]

教育目標	☆年度の重点 と ○評価の観点	評価
かんがえる子(知)	☆学習の仕方を身に付け、進んで課題を解決しようとする子ども ○相手の話を正しく聞き取っている。(低学年) ○思いや考えを進んで表現しようとしている。(中学年) ○自分で考え、判断し、課題を解決しようとしている。(高学年) など	4 3 2 1
やさしい子(徳)	☆気持ちの良い挨拶ができ、相手を思いやり、互いの良さを認め合って伸びようとする子ども ○自分から元気に挨拶している。(低学年) ○相手を思いやって生活している。(中学年) ○きまりを守り、自分の行動に責任をもっている。(高学年) など	4 3 2 1
つよい子(体)	☆運動に親しみ、継続することによって心身を鍛える子ども ○元気で明るく、楽しく遊びや運動に取り組んでいる。(低学年) ○最後まであきらめずに、運動や体力づくりに取り組んでいる。(中学年) ○目標に向かって粘り強く、運動や体力づくりに挑戦している。(高学年) など	4 3 2 1

2 年度経営の重点の実現状況 [4 達成 3 概ね達成 2 やや不十分 1 不十分]

	経営の重点 成果・取組の評価	年末
(1) 学校運営	<b>教育目標・年度の重点の達成をめざす盤石な学校運営の推進</b> 組織的・計画的な内部評価や前・後期の学校評価等学校改善に生かす評価を工夫する。	
(2) 教育課程	<b>新学習指導要領完全実施に向けた「生きる力」を育む教育課程の編成</b> 新学習指導要領の理念を実現するため、教育目標を具現化し、知・徳・体のバランスのとれた教育課程の編成・充実・改善を図る。	
(3) 学年学級経営	<b>心の通う学級経営の推進</b> 児童理解に努め、一人一人に寄り添い、心の居場所となる学級づくりを進める。	
(4) 研修	<b>教師としての資質を磨き合い、指導力を高める研修活動の充実</b> わかる喜び、学ぶ楽しさを味わわせる授業作りに努める。	
(5) 危機管理	<b>安心・安全な生活を送るための危機管理の充実</b> 問題行動への早期発見・早期対応を行う(いじめへの積極的な認知を推進する)	
(6) 教育環境	<b>適切な事務管理と教育効果を高める環境整備</b> 教育環境を整える校内外の環境整備を図る。	
(7) 家庭・地域連携	<b>家庭・地域・関係機関と連携し、開かれ信頼される学校づくりの推進</b> 家庭の教育力、地域の教育資源を生かし、子どもの基本的な生活習慣改善や体験的な学習の充実を図る。	
(8) 働き方・サービス規律	<b>学校職員の働き方改革・サービス規律の厳正保持の推進</b> 業務の量的・質的負担の軽減を図り、教職員が心身ともに健康で教育活動に専念できる環境づくりを進める。	

3 年度指導の重点の実現状況 [4達成 3概ね達成 2やや不十分 1不十分]

	指導の重点 成果・取組の評価	年末
(1) 学習指導	<b>主体的に学ぶ態度を育てる学習指導</b> 基礎基本の確実な定着と、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりの推進。	
(2) 道徳教育	<b>豊かな心を育み、心の琴線にふれる道徳指導</b> 奉仕活動や自然体験活動、栽培活動等との関連を重視し、思いやりの心・感動する心や規範意識を育む道徳教育を推進する。	
(3) 特別活動	<b>望ましい人間関係と意欲や自信を育てる特別活動</b> 学校生活の諸問題を解決する話し合い活動の充実を図る。仲間と協力して活動する経験を通して、自分の役割に対する責任感を養う。	
(4) 総合的な学習	<b>自ら学び自ら考える力を育てる総合的な学習の時間の指導</b> 「課題設定→情報収集→整理分析→まとめ」を位置付けた主体的・探求的な学習の充実を図る。自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む態度を育てる。	
(5) 生徒指導	<b>思いやりの心や自己をよりよく導く力を育てる生徒指導</b> アンケートや子ども理解支援ツール「ほっと」等による児童理解・教育相談の充実を図り、児童への共感的理解を中核とした全校的な指導体制を確立する。	
(6) 健康教育	<b>生命を尊び、自ら心身を鍛える健康・安全教育</b> 新体力テストによる運動能力の把握・分析と、体力の向上を図る体育指導・体力づくり活動の工夫と評価を行う。(新体力テストの全学年実施と分析・実態把握、バランスのとれた体力づくりのための年間を通じた活動の充実と評価(体育指導、体力づくり活動))	
(7) 特別支援教育	<b>一人一人の教育的ニーズに応じ自立をめざす特別支援教育</b> 一人一人のニーズに応じた支援指導を充実する。 (個別の指導計画・支援計画の充実、個に応じた指導)	
(8) キャリア教育	<b>将来に必要な能力を育てるキャリア教育</b> 学級指導において、適宜「キャリアパスポート」等を活用するなど、今までの成長を振り返る指導を行う。	

○今回の評価を今後の改善に生かすために、「具体的な成果・課題」をご記入下さい。

◇ 成果が上がりつつあると思われる項目の番号と、その理由を具体的かつ簡潔に書いてください。(複数)

◇ 今後に向けて、重点的に改善すべき課題となる項目の番号と、その理由を具体的かつ簡潔に書いてください。(複数)